

第44回「ふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】 ごみ収集について

数年前に引っ越してきた際、区長に集積所について相談した。新しい人は入りづらいだろうということで、自宅近くの集積所ではなく自宅から離れた集積所の利用を勧められた。しかし現在利用している集積所へは車で行かなければならないため、自宅から近い集積所を利用したい。

⇒【村長コメント】

地縁、血縁が強い地域もある。ごみを捨てるために自治会に入っている方もいるのが現状なので、考えていかなければならない。自宅から近い集積所を利用できるか自治会長に確認し、連絡します。

⇒**利用しやすい集積所について自治会長に相談いたしました。**

【2】 小学校への冷房設置と原子力のこと

1. 小学校への冷房設置

娘が白方小学校に通っているのだが、学校に着くころには汗だくになってしまう。そのため小学校へ冷房を設置してほしい。

⇒【村長コメント】

照沼小学校は風が入るつくりになっているが、村内全ての学校についてはそうではない。冷房設置については前向きに検討している。

2. 原子力のこと

原発再稼働について周辺5市町村の同意が必要になったが、全国の悪しき先行例にならないか。

⇒【村長コメント】

西日本での再稼働については所在市町村と県で判断している。東海村の場合は周辺の人口が多いため、所在市町村、県、地元市町村の意見をふまえて最終的には県の判断となる。東海村が入ることで、極端な意見にならないような枠組みになっている。雇用の部分もふくめ大きな話なので丁寧にやっていないといけない。

【3】 いばらき診療所での診察について

昨年身体の調子が悪かったためいばらき診療所へ行った。そこで別の病院を紹介され、緊急患者としてすぐに対処してもらえたので今元気でいられている。

⇒【村長コメント】

いばらき診療所は在宅診療なので往診もしてもらえる。専門の病院も紹介してくれるため、かかりつけ医として良い。不測の事態を避けられて良かった。

【4】 量子科学の今後と原発の説明会について

1. 量子科学の今後について

「量子科学を全面に出す」という記事が新聞に出ていたが、このことについて教えてほしい。

⇒ 【村長コメント】

ニュートリノなどは学術研究で、科学の解明のためのもの。今回は、例えばX線で腐食の激しいところを見つける技術などが使えるようになる。今後は研究レベルから実用化へととなっている。最終的には産業化するということをかたちにできるよう頑張ります。

2. 原子力発電についての説明会について

以前原子力発電についての説明会があったが、私たちには分からない言葉で説明されるので理解できない。

⇒ 【村長コメント】

住民にも分かりやすく話してもらえよう、事業所に伝えます。

【5】 高齢者スポーツ広場の要望

高齢者が気軽に使える広場を作ってほしい。久慈川のサッカー場を利用することもあったがトイレが遠い。「絆」の広場はグランドゴルフをやるには広さが足りない。理想は小美玉市にある老人ホーム「みのり荘」で、グラウンドの近くに駐車場とトイレがあるようなものが良い。

⇒ 【村長コメント】

久慈川のソフトボール場の隣を整備していて、トイレも作る予定です。今後4人に1人、3人に1人と高齢者が増えていくので高齢者には健康でいてほしい。高齢者がスポーツをする環境のニーズも増えていくと思うので真剣に考えていきたい。

【6】 近況について

1. 見まもり活動について

地域住民間で行っている見まもり活動をこれからも続けていきたい。

⇒ 【村長コメント】

支える側にいた方もそれぞれの事情で支えられる側になることもある。70代の方たちにも見まもり活動をしてもらえていることはありがたいが、無理をしないでやってほしい。

2. 照沼小学校でのまゆ玉づくり会

先日照沼小学校にまゆ玉作りの講師として行ってきた。

⇒ 【村長コメント】

照沼小学校は地域とのつながりが強い。